



入院診療計画書

末梢血幹細胞採取を受けられる方へ

氏名

様

西・東病棟 階 A・B 号室

	入院	2日目	3日目	4日目	幹細胞採取～退院
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日～月 日
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に慣れる。 ・副作用症状が理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・副作用が理解でき対処・緩和される。 			<ul style="list-style-type: none"> ・合併症なく幹細胞の採取を終了することができる。 ・体調良好にて退院できる。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・医師より病状・治療の説明があります。 ・看護師より入院生活について説明があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・白血球を増やす注射により、発熱・関節痛・腰痛を認めることがあります。解熱鎮痛剤を内服できますのでお知らせ下さい。 ・採取前日に、採取室の看護師がリーフレットを用いて説明にお部屋まで伺います。 ・夜間眠れないときは眠剤を内服できますので、お知らせ下さい。 			<ul style="list-style-type: none"> ・幹細胞採取中、しびれることがあります。その時はお知らせ下さい。
治療処置	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医が診察を行います。 ・入院時、検温をします。 	<p>白血球を増やすG-CSFを1日2回行います。</p> 			<ul style="list-style-type: none"> ・幹細胞採取は、白血球の値を見て5～6日目に行われます。 ・両腕に採血及び返血用の管を挿入します。人によって、足の付け根に管を挿入する場合があります。その時はあらかじめ病室で管を挿入してから採取室へ移動になります。 ・次回の外来診察日：()月()日 (午前・午後 時 Dr.)
内服	現在飲んでいるお薬を確認します。				
検査	採血をします。				
食事	制限はありません。				
生活行動	制限はありません。				・幹細胞採取後は、止血のため2時間程度圧迫させていただきます。
清潔	入浴・シャワー可				
その他	心配なことや不安なことは、いつでも看護師にご相談ください。				

注1)病名などは現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めて行くに当たって変わることがあります。

注2)入院期間については、現時点で予想されるものです。

特別な栄養管理の必要性 有・無

在宅復帰支援計画 無・有()

総合的な機能評価 無・有()

注)原本患者保管・自署以外のサインは印が必要です。

年 月 日 主治医

担当以外の担当者

在宅復帰支援担当者

患者様本人・家族

岩手医科大学附属病院 血液腫瘍内科